

熊本県 高校入試情報

令和7年度熊本県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問4問からなり、物理・化学・生物・地学内容から1大問ずつ出題されている。

●出題傾向について

○実験・観察を中心とした問題が多いが、記述式の解答が多く、実験・観察の操作や結果、その理由を考えさせるものが目立つ。

○教科書で扱いがない、発展的な実験観察も出題されている。

★熊本県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 思考力問題の出題

・実験結果から考える問題が比較的多く出題されている。順序だてて物事を考える力を身につけておきたい。

➡

新研究で対策！

●B問題では、最新入試問題で思考力問題の練習ができます。

●「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

■ 計算問題の出題

・計算問題が比較的多く出題されている。基本公式をしっかりと覚えておく必要がある。

➡

新研究で対策！

●「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。

●「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組みます。

令和7年度熊本県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★熊本県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1 年 内 容	植物のなかま	▲		▲	●
	動物のなかま	●			▲
	物質の区別, 気体の性質				▲
	水溶液の性質	▲		●	▲
	物質の状態変化				
	光の性質				
	音の性質/力のはたらき		●	●	
	火山と地震	●			
	地層と過去のようす		●		●
2 年 内 容	物質の分解, 原子・分子	▲			
	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～		●		▲
	化学変化と物質の質量	▲	▲		●
	生物と細胞/光合成と呼吸		●		▲
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	●		●	▲
	消化と吸収		●		
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ				
	気象観測と空気中の水蒸気			▲	●
	天気の変化			●	
	電流の性質				
	電流のはたらき	●		●	●
	水溶液とイオン, 電池とイオン	▲	●	●	
3 年 内 容	酸・アルカリとイオン	●			
	生物の成長とふえ方			●	
	力と運動	●	▲		●
	仕事とエネルギー	▲	▲		
	いろいろなエネルギー			▲	
	天体の動きと地球の自転・公転		●		
	太陽系と惑星	●	▲	●	
	自然界のつり合い	▲			▲
	科学技術と人間/自然と人間				▲
出 題 形 式 別 の 傾 向	大問数	4	4	4	4
	小問数	36	31	36	41
	記号解答	15	16	14	22
	短文記述	8	3	5	6
	計算問題	7	5	5	7
	図・グラフ, モデル	1	2	1	2

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。